



2022年9月10日

コーチ研修制度改定ポイント

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本
スポーツプログラム委員会監修

目次

- 1、はじめに
- 2、改定のポイント
- 3、コーチ研修制度改定の概要
- 4、2022年度の特例措置
- 5、コーチクリニック申請から実施報告まで
- 6、CC申請について
- 7、コーチ研修システム&資格システム
- 8、SON地区組織 団体申込みについて
- 9、オンライン講習会(GOA、更新講習)申込注意事項
(付録)
 - 【書式 A】コーチクリニック(競技)_個人情報取得同意書(別添:同書式原本)
 - 【書式 B】新型コロナウイルス感染予防チェックシート(別添:同書式原本)
 - 【書式 C】新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策_研修における留意点_ver3.0
 - 【書式 D】新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策_研修における留意点_ver2.0 (受講者用)
体調チェックシート付
 - 【書式 E】 新型コロナウイルス感染症に関する同意書
(別添)コーチクリニック・更新講習_ZOOM 申込方法 修正
(別添)参考資料「PCR 検査の流れ(図解)」

1、はじめに

スペシャルオリンピックスにおける「コーチ」は、誰もがボランティアとして参加することができる一方で、たいへん重要な役割を担っています。それは、スペシャルオリンピックスのコーチには、単にスポーツのコーチング能力だけでなく、知的障害のあるアスリートに対する幅広い知識と深い理解、責任も必要だからです。そのため、これまでもコーチクリニック等のコーチ研修の場が設けられてきました。

日本国内のスペシャルオリンピックス活動は 25 年を超え、幅広い年齢や障害程度、競技能力のアスリートが参加する活動となってきました。このようなアスリートの変化に対応し、さらなる活動の充実を図るためには、コーチの拡充が求められます。また、近年のコーチの動向をみると、約 1 割が新規登録のコーチで、残りの 9 割が既存のコーチとなっています。そのため、大多数を占める既存のコーチに対して、新たな気づきや学びを得られるような仕組みを作ることが必要と考えられます。

そこで、これまでのコーチ研修制度をベースにし、部分的な改定によって、コーチ研修制度を前に進めることにしました。ですから、コーチ研修制度の実施方法や手順は変わりますが、その目標(ゴール)はこれまでと同じです。

【コーチ研修制度の目標】

- ① スペシャルオリンピックスの使命を押し進める
- ② アスリートに可能な限り安全かつ効果的なトレーニングを提供する
- ③ コーチたちのトレーニング及びコーチングの技術を高める
- ④ コーチたちが常に最新のルールとトレーニング技術に通じているようにする
- ⑤ プログラム及びコーチがトレーニングの中で柔軟性を持てるようにする
- ⑥ 世界を通じたコーチングの一貫性を図る
- ⑦ スポーツ及びプログラムの信頼性を示す
- ⑧ 障害のある人たちへの理解を深め、どの分野でどの程度の援助が必要かを考える

2、改定のポイント

(1) コーチの経験に応じた学びの提供

認定コーチの新規登録時と、更新時の要件を分けることで、コーチの経験の有無に応じた段階的な学びを提供します。これからコーチになろうとする方(新規登録希望者)には、スペシャルオリンピックスの活動の中でコーチングするための導入として、基本的な内容を学んでいただきます。一方、コーチ経験のある方に対しては、より広く、より深い学びを得られるような研修を提供します。

(2) 研修を受けることができる機会の増加

オンライン型の研修を取り入れることで、個人レベルで自由にどこからでも参加できる研修を増やします。これまでのコーチクリニックでは、地区組織で開催日程をまとめ、特定の場所に集まって受講する必要がありました。オンライン型の研修では、どこからでも参加することができ、遠方の会場へ移動する必要がなくなります。また、オンデマンド形式(YouTube での動画視聴)の研修では、巻き戻しをしたり、繰り返して見直したりすることもできるため、自分のペースで受講することも可能になります。(すべてがオンライン型の研修に代わるわけではありません)

(3) 多様な学びの提供

コーチ経験のある方を対象にした研修の中にはテーマを多数設定した研修を設け、その中から地区組織やコーチ自身が学びたいテーマを選択することが可能になります。それらの研修は、日頃の活動での課題やニーズを解決するための糸口となることを目指しています。(テーマは改めて公表します)

3、コーチ研修制度改定の概要

【1】コーチクリニック 新規認定コーチ

以下の①～③すべてを満たすことで、認定コーチ登録希望を申請することができる。

	①コーチクリニック(ゼネラルオリエンテーション&アスリート理解)		②コーチクリニック(競技)	
目的	スペシャルオリンピックスでコーチとして活動を始めの方が、安全で楽しく、充実したスポーツプログラムを提供できるようになるために、スペシャルオリンピックスの活動の目的や独自性、ルールを正しく理解することや、また、知的障害のあるアスリートの特性やそれに応じた対応方法を学ぶことを目的とする。		スペシャルオリンピックスでコーチとして活動を始めの方が、安全で楽しく、充実したスポーツプログラムを提供できるようになるために、当該競技への理解を深めることや、当該競技におけるスペシャルオリンピックスのスポーツルールや競技会の基本的な特徴を学ぶことを目的とする。	
対象	コーチとして活動することを希望する方 (初めてコーチクリニックを受講する方)		当該競技でコーチとして活動することを希望する方 (当該競技で初めてコーチクリニックを受講する方)	
実施方法	オンライン型 (リアルタイム:Zoom)	対面型(地区主管)	【座学】 オンライン型(オンデマンド: YouTube)(※1)	【実技】 対面型(※1)
受講方法	個人型・集合型	集合型	個人型・集合型	集合型
時間	計 100 分(50 分&50 分)	計 100 分(50 分&50 分)	45-60 分(※2)	90-120 分
講師	トレーナー、トレーナー候補 (NT・LT)	トレーナー、トレーナー候補 (NT・LT)	トレーナー、トレーナー候補 (NT・LT・ST)	トレーナー、トレーナー候補 (NT・LT・ST)
講師手配	SON	コーディネーター		コーディネーター
資料	トレーナー:投影用スライド (zoom) 受講者: 配布用スライド・テキスト	トレーナー:投影用スライド 地区:配布用スライド・テキスト	投影用スライドを基にした動画(YouTube)配布用スライド	※ 競技ごとに、使用する資料(ルールブックや競技別資料など)が異なります。 ※ 担当トレーナーと地区組織にて打ち合わせの上、ご準備ください。
費用負担	SON:講師通信費等 集合型の場合:会場費・通信費・印刷代	SON:無し 地区:全額負担	SON:無し 集合型の場合:会場費・通信費・印刷代	SON:講師交通費、宿泊付バック料金、用具輸送費 地区:講師宿泊費、会場費、通信費、印刷代、備品代等
③実働経験 当該競技プログラムに、10 時間(5 回)以上コーチとして参加すること。				

※1 一部の競技等に限り、オンライン型(リアルタイム:Zoom)で実施する。

※2 ユニファイドスポーツに限り、90～120 分とする。

【特記事項】

・認定コーチ証の発行(更新シール含む)は、2021 年4月配布分をもって終了し、今後は、データベースでの管理のみとする。

・コーチクリニック(GOA)の修了証は、オンライン型での受講の場合、受講者に受講後 1 週間を目途に受講申込登録メールアドレスへ配信する。

オンライン型に集合型での受講の場合、地区事務局にメール等で送信する。対面型(地区主管)で

は、各地区にて修了証のデータを SON リソースページ内の SO 知恵袋よりダウンロード・印刷し、講師から配布する。

【コーチクリニック(ゼネラルオリエンテーション&アスリート理解) 補足説明】

- ・オンライン型、対面型のどちらか一つを受講することとする(オンライン型での受講を推奨する)。
- ・認定コーチとして活動することを希望しない、ボランティア(運営、イベント等)、ファミリー、支援者、企業・団体、ユニファイドスポーツのパートナー等は、受講対象として含まない。

【コーチクリニック(競技) 補足説明】

- ・座学(オンライン型)を受講後、実技(対面型)を受講することとし、必ず両方受講することとする。
- なお、座学は実技受講前 1 か月以内に受講することとする。
- ・各競技の座学(オンライン型)では、動画(youtube)の視聴と理解度チェックの回答が必要である。
- ・各競技の座学の動画は、SON ホームページリソースページ「会議・研修会」>「コーチクリニック」に記載のリンクより視聴できる。理解度チェックは、各動画(youtube)の概要欄に記載されているリンクから回答できる。座学の受講には必ずメールアドレスが必要である。
- ・座学の受講証明は、理解度チェック後に送信される回答メールを証明とする。回答メールの紛失などによる再配信は原則対応しない。(紛失した場合は再度理解度チェックを回答してもらう)
- ・実技の中で座学に関する質疑応答や補足を行うことも可能とする(座学は対面型では実施しない)。
- ・トレーナーの派遣は原則ブロック内とする。当該競技を担当できるトレーナーがブロック内に在籍していない場合に限り、コーディネーターより、「トレーナーブロック外派遣理由書」の提出することで、派遣を検討する。
- ・ブロック内に当該競技を担当できるトレーナーが在籍しているが、日程上の理由で派遣が難しい場合は、開催日程を再調整することとする。
- ・認定コーチも受講可能である。ただし、当該競技でコーチとして活動を始めの方(当該競技で初めてコーチクリニックを受講する方)を含まない場合はコーチクリニックを開催できない(初受講者の最少受講人数 5 名)。あくまで、コーチクリニックは当該競技において初めてコーチクリニックを受講する方を対象とした研修会である。
- ・すでに認定コーチである方で、新たに競技を追加する場合は、その競技のコーチクリニックを受講し、実働経験を経て、地区事務局へ「認定コーチ新規競技追加申請書」を提出する。コーチクリニック(GOA)を再受講する必要はない。

【2】認定コーチ(更新)

以下の①～③すべてを満たすことで、認定コーチ登録更新を申請することができます。

	①更新講習	②コーチアカデミー(※3)
目的	スペシャルオリンピックスでコーチとして活動をしている方が、より良いスポーツプログラムを提供できるようになるために、スペシャルオリンピックスについて更なる理解を深めることや、最新の情報を得ることを目的とする。	スペシャルオリンピックスでコーチとして活動をしている方が、より良いスポーツプログラムを提供できるようになるために、当該競技のコーチングについて更なる理解を深めることや、スペシャルオリンピックスおよび競技団体のルール等の最新の情報を得ることを目的とする。
対象	認定コーチ	認定コーチ
実施方法	オンライン型(リアルタイム:Zoom)	対面型
受講方法	個人型・集合型	集合型
時間	60分	計120～180分
講師	トレーナー	トレーナー、外部講師
講師手配	SON	検討中
費用負担	SON:講師通信費等 地区集合型の場合:会場費・通信費・印刷代	SON:講師交通費、宿泊付バック料金、外部講師謝金 地区:講師宿泊費、会場費、通信費、印刷代、備品代等
③実働経験 当該競技プログラムに、10時間(5回)以上コーチとして参加すること。		

※3 コーチアカデミーについて、2022年度は特例措置を講じる(後述)。

【更新講習 補足説明】

・更新講習はオンライン型のみとする。

- ・認定コーチ資格を有するアスリートの中で、コーチとしての活動を継続することを希望する方は、受講対象として含まれる。
- ・認定コーチ有資格者以外は、受講対象として含まない。
- ・コーチクリニック(更新講習)の修了証は、オンライン型での受講の場合、受講後1週間を目途に受講申込登録メールアドレスへ配信する。

【コーチアカデミー 補足説明】

・現在準備中(開始時期未定)。2022年度のコーチ登録更新については、別項「4. 2022年度の特例措置」を参照してください。

- ・実施地区はテーマ(研修内容)を選択・要望することができる(テーマは改めて公表する)。
- ・認定コーチ資格を有するアスリートの中で、コーチとしての活動を継続することを希望する方は、受講対象として含まれる。
- ・認定コーチ有資格者以外も、受講することは可能ではあるが、修了証の発行対象には含まない。
- ・コーチアカデミー受講目的外(コーチとしてでなく運営や実技のサポート)で参加したアスリートには、参加証が渡される。また、コーチアカデミーはアスリートのための練習の場ではなく、あくまでもコーチのための研修会である。アスリートがサポートで参加する場合は、事前にトレーナーと確認すること。
- ・外部講師の手配の手順は、改めて公表する。

【3】認定コーチ研修会(任意)

認定コーチ研修会は任意参加とし、コーチの新規登録および登録更新の要件には含みません。

目的	スペシャルオリンピックスでコーチとして活動をしている方が、より良いスポーツプログラムを提供できるようになるために、テーマ別の学びを通じてコーチとしてさらにスキルアップすることを目的とする。
対象	認定コーチ、認定コーチとして活動することを希望する方
実施方法	オンライン型(リアルタイム:Zoom)、オンライン型(オンデマンド:YouTube)、 対面型 ※実施方法はテーマによって異なる
受講方法	個人型・集合型
時間	45-60分×1テーマ(オンライン型) 45-60分×3テーマ(対面型)
講師	トレーナー 外部講師
講師手配	SON
費用負担	SON:講師交通費、宿泊付パック料金、用具輸送費、外部講師謝金 地区:講師宿泊費、会場費、通信費、印刷代、備品代等

【認定コーチ研修会 補足説明】

・現在準備中(開始時期未定)。

・オンライン型はSONが主管となり、対面型は地区(ブロック)またはSONが主管となる。

・対面型の場合、実施地区はテーマ(研修内容)を選択・要望することができる(テーマは改めて公表する)。

・アスリートの中で、認定コーチとして活動している方、または認定コーチとして活動することを希望する方(新規認定を目指している方)は、受講対象として含まれる。

・認定コーチとして活動している方、または認定コーチとして活動することを希望する方以外も、受講することは可能ではある。ただし、実施方法や会場等の関係で、受講対象を限定する場合がある。

4、2022 年度の特例措置

(1)認定コーチ(新規認定)

以下の①～③すべてを満たすことで、認定コーチ登録希望を申請することができる。

①コーチクリニック(ゼネラルオリエンテーション&アスリート理解)

原則、特例措置を講じない。

②コーチクリニック(競技)

原則、特例措置を講じない。

③実働経験

特例措置を講じない。

(2)認定コーチ(更新) ※対象:2022 年度登録更新予定者

以下の①～③すべてを満たすことで、認定コーチ登録更新を申請することができる。

①更新講習

特例措置を講じない。

②コーチアカデミー

特例措置として、コーチクリニック(競技)のオンライン型での座学受講(オンデマンド(YouTube)の視聴&理解度チェック(クイズ)の回答)によって「受講済み」とする。

③実働経験

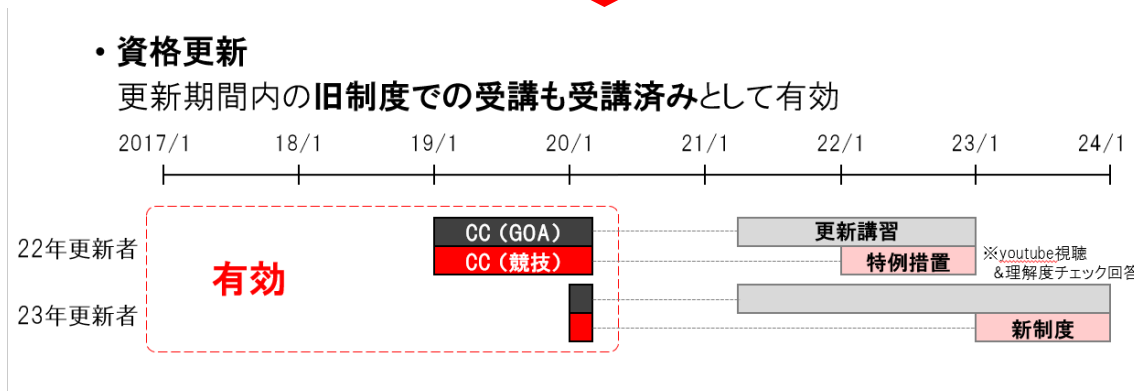
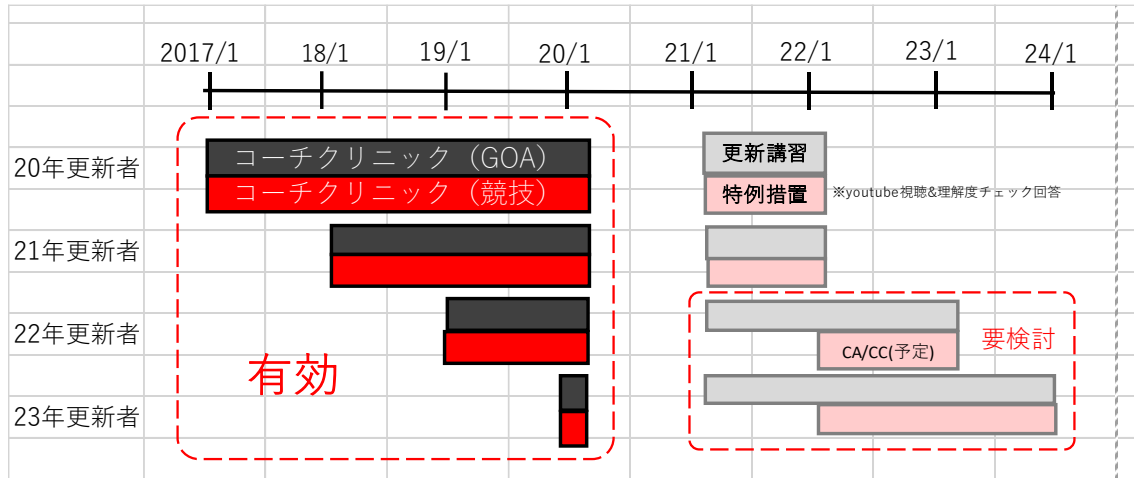
更新期間内で1回以上の実働経験とする。

(3)認定コーチ研修会(任意)

特例措置として、対面型を開催せず、すべてオンライン型(主管:SON)での開催とする。

・資格更新年表

更新期間内における、旧制度(コーチクリニック)での受講も「受講済み」として有効とする。



2013年以前に認定コーチを取得「-12-」「-13-」⇒2016年末更新⇒2021年末に延期★⇒元通り2024年末

2013年末までの活動で認定コーチを取得「-14-」⇒2017年末更新⇒2021年末更新⇒2025年

2014年末までの活動で認定コーチを取得「-15-」⇒2018年末更新⇒2022年末更新⇒2026年

2015年末までの活動で認定コーチを取得「-16-」⇒2019年末更新⇒2023年末更新⇒2027年

2016年末までの活動で認定コーチを取得「-17-」⇒2021年末に延期★⇒元通り2024年末⇒2028年

2017年末までの活動で認定コーチを取得「-18-」⇒2021年末更新⇒2025年末更新⇒2029年

2018年末までの活動で認定コーチを取得「-19-」⇒2022年末更新⇒2026年末更新⇒2030年

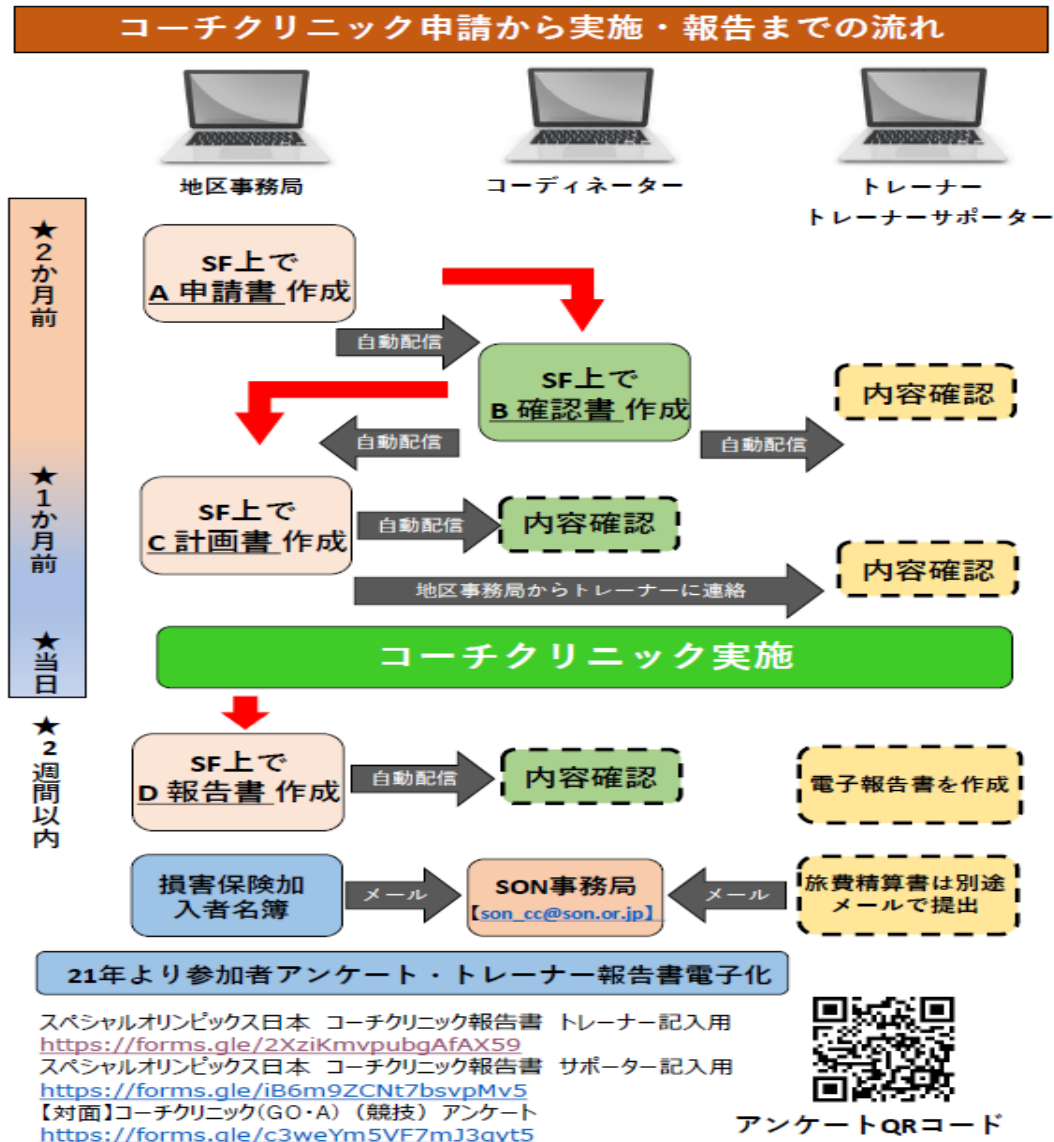
2019年末までの活動で認定コーチを取得「-20-」⇒2023年末更新⇒2027年末更新⇒2031年

5、コーチクリニック申請から実施報告まで

2021年4月より、コーチ研修制度が改訂され、コーチクリニック(GOA)のオンライン型が導入されましたので、セールスフォース(以下、SF)を使用した申請は、コーチクリニック(GOA)の対面型とコーチクリニック(競技)になります。それに伴い、SFの書式内容も一部改定していますがSFを使用する場合は、申請から実施報告はSF上で行います。また、2021年よりコーチクリニック(対面)の参加者アンケート及びトレーナー、サポーター報告書の電子申請に移行いたします。電子化の書類等につきましてはリソースページにアップしております。なお、コーチクリニック(GOA)のオンライン型と更新講習については、SF上での申請は不要となります。コーチクリニック(競技)では、実技に関してSFを使用した申請となり、座学に関してオンライン型となるためSFでの申請は不要です。

(詳細は「セールスフォース CC 申請システム操作マニュアル Ver.1」を参照)

コーチクリニック申請システムは、世界的に高いシェアを誇るアメリカ発のセールスフォース CRM システムを活用し構築されています。



注1) 申請書の提出期限は、実施希望日2ヶ月前です

※期限を過ぎた場合、コーディネートの関係上希望日で実施できない場合がございます。

6、コーチクリニックの申請について

申請は1申請1競技または1GOAとします。同日に複数競技のCC実施や、CC(競技)とCC(GOA)対面型を実施する場合でも、それぞれ1つずつ申請をお願いします。

※CC(GOA)対面型は地区が主管となり実施します。トレーナー派遣費用などは全額地区負担となります。

なお、CC(競技)の実技を実施する際には、書式A「競技(対面) 個人情報取得同意書」書式E「新型コロナウイルス感染症に関する同意書」を印刷し、受講者から同意書の署名をもらってください。

受講後、原則3日以内(消印有効)に書式A「競技(対面) 個人情報取得同意書」書式E「新型コロナウイルス感染症に関する同意書」の原本を地区事務局からSON事務局に提出(郵送)してください。なお、当日に欠席者がいた場合は、欠席者の名前がわかるように「受講者名簿」に印を付け、同封してください。郵送はレターパックなど、必ず配達履歴がわかるものを利用してください。個人情報が含まれる書類のため、一般郵便の郵送はおやめください。

【セールスフォース 新申請書 画面】

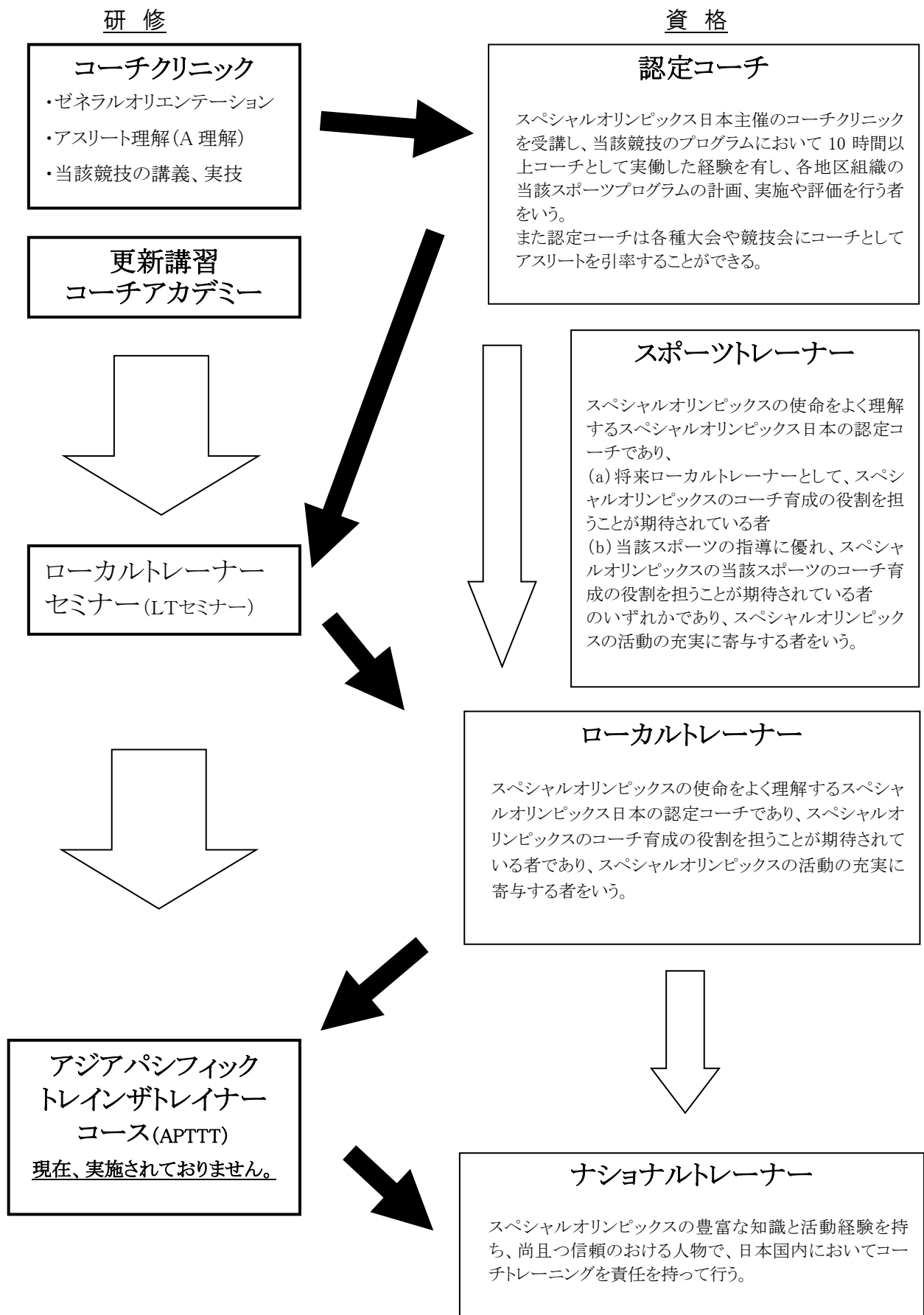
申請書基本情報	
CC申請件名	記入例 [地区名]GOA・競技1・競技2・競技3(20160401or20160408)
申請状況	作成中
申込日	2021/04/13 [2021/04/13]
地区組織情報	
地区組織名	CC地区担当者
	TEL(CC担当者)
	FAX(CC担当者)
CC実施内容	
申請はGOA or 競技	GOA
実施会場	
受講予定人数	
競技1	
希望日時	
第1希望日	[2021/04/13]
第1希望日開始時間	09:00
第1希望日終了時間	17:00
第2希望日	[2021/04/13]
第2希望日開始時間	09:00
第2希望日終了時間	17:00
参考事項	
プログラム実施状況	競技名: * 年目
コーチクリニック実施回数	競技名コーチクリニック: * 回目

1申請1競技・1GOAの定義より
最初にGOAの開催か競技の選択。

今回より、GOAは新規認定コーチ取得者のみ対応
新規認定コーチ取得者の予定人数を記入ください。

すべて記入が終わったら、いったん【保存】ボタンをクリックしてから、申請書を提出してください。
コーチクリニック(GOA)対面型については、受講対象者が「新規認定コーチ取得希望者」のみとなるため、「講義要望欄」を削除しました。コーチクリニック・競技について、申請競技が以前3つまで記入出来ましたが「1つ」に変更をしました。ご注意ください。

7、コーチ研修システム&資格システム



8、コーチクリニック(GOA)オンライン型・更新講習 団体申込について

2021年より、コーチクリニック(ゼネラルオリエンテーション・アスリート理解:GOA)及び更新講習のオンライン化に伴い、これらの講習申込みは、基本的にスペシャルオリンピックス日本(SON)のホームページから、各個人で申込みをしていただく仕組みとなりました。

しかしながら、受講希望者の中には、受講環境が整わない方(パソコン、スマートフォン等が用意できない方、インターネット環境が整わない方)がおられることを考慮し、オンライン型研修について集合型での受講も認めております。

地区組織主管のオンライン集合型受講の場合は、セールスフォースの申請とは別に、次の条件を満たす場合に限り、団体申込みの対応をさせていただきます。また、集合型受講の場合は、新型コロナウイルス感染症等の予防対策の徹底と受講者の安全対策については地区組織の責任で行ってください。

※ 個人レベル(仲間同士)が集合して、個人のパソコン等で複数人が同時に受講する場合は、個人受講と同じ扱いとなりますので、受講者自身が SON のホームページから各自でお申し込みください。その場合、受講者 1 名に対して 1 回の申込み(複数人であれば人数分の回数の申込み※同一アドレスからの申込はできません。)を SON ホームページから行ってください。受講日当日は、必ず、申込時に登録したメールアドレスよりログインをしてください。

受講時に登録メールアドレスでのログインがされていない場合、受講者のレポート記録に反映されず、受講履歴が確認できないため、受講修了とみなすことができませんのでご了承ください。

団体申込の条件(すべて満たすこと)

- ・地区組織にて会場や設備を用意し、一つのスクリーン等で全員が視聴すること
- ・地区事務局を通じて団体申込を行うこと
- ・10名以上の受講者がいること

団体申込の方法

- ① 団体受講をご希望の方は、son_cc@son.or.jp へメールで連絡を入れる。
- ② SON 事務局より、「団体申込書・個人情報同意書」を受け取る。
- ② 受講2週間前までに受講者を確定させ、2週間前から書式 D「体調チェックシート」を記入するよう指示してください。
- ③ 受講 1 週間前までに「受講者名簿」を地区事務局から SON 事務局に提出(Eメール)してください。
- ④ 当日、受講者全員に GOA の場合、書式 F「コーチクリニック(GOA 集合型)個人情報同意書」更新講習の場合、書式 G「更新講習 団体申込書・個人情報同意書」に記入・署名をもらい、両講習会共に、書式 E「新型コロナウイルス感染症に関する同意書」へ記入・署名をもらい、回収してください。
- ⑤ 受講後 3 日以内(消印)に GOA の場合、書式 F「コーチクリニック(GOA 集合型)個人情報同意書」更新講習の場合、書式 G「更新講習 団体申込書・個人情報同意書」書式 E「新型コロナウイルス感染症に関する同意書」の原本を地区事務局から SON 事務局に提出(郵送)してください。なお、当日に欠席者がいた場合は、欠席者の名前がわかるように「受講者名簿」に印も付け、同封してください。

注意事項

- ・受講者は、受講2週間前より体調観察することを義務づけます。各自、書式 D「体調チェックシート」に記入するようご指示ください。体調チェックシートは SON に提出不要ですが、当日の受講開始前に地区組織担当者が確認してください。
- ・集合型で受講する場合は、書式 C「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策 研修における留意点」及び書式B「新型コロナウイルス感染予防チェックリスト」に従い、会場の準備および実施をしてください。
- ・郵送はレターパックなど、必ず配達履歴がわかるものを利用してください。個人情報が含まれる書類のため、一般郵便の郵送はおやめください。
- ・Zoom のセキュリティ管理や閲覧人数制限の理由から、受講用の URL、zoom ID は当日の受講環境を準備する担当者以外へ提供することを禁止します。

9、オンライン講習会(GOA、更新講習)申込注意事項

オンライン講習会(GOA、更新講習)の申込、受講の際下記の注意事項をよくご確認ください。

- ・申込期限は開催日程の前日までとなります。
- ・Zoom 申込の際、名前の表記はフルネーム(漢字)でご記入ください。
- ・各回定員になり次第、申し込みを締め切らせていただく場合があります。
- ・Zoom 申込にはメールアドレスの入力が必須となり、1つのメールアドレスで複数人の申込はできませんのでご了承ください。複数人で受講される場合も、個人でそれぞれ参加申込みをしてください。
- ・講義を集合型(一室に複数人に集まって受講)にて受講の場合、全員の事前登録と受講中のログインが必要です。
- ・受講確認は、Zoom のレポート機能を使用しているため、受講日当日は、必ず、申込時に登録したメールアドレスよりログインをしてください。
受講時に登録メールアドレスでのログインがされていない場合、受講者のレポート記録に反映されず、受講履歴が確認できないため、受講修了とみなすことができませんのでご了承ください。
複数人で受講される場合も、個人のそれぞれの機器でログインをしてください。
- ・当日は 5 分前には申込完了後に送られてくる Zoom URL へアクセスし、ご参加いただくようお願いいたします。
- ・開始後の途中入室は受け付けておりません。ご了承ください。
- ・キャリアメール(au,docomo,softbank)では Zoom のアドレスが迷惑メールに振り分けられている事例が報告されております。送信元プロバイダーあるいは迷惑メール設定によっては、Zoom 申込後の承認メールが受信されませんので、ご登録前に Zoom のワードを含む迷惑メールアドレス設定確認・解除をご自身でいただくようお願い致します。

公益財団法人スペシャルオリンピックス・日本

理事長 有森 裕子 殿

開催日	202 年 月 日	開催地区	
フリガナ			
氏名			
住所	〒 -		
電話番号		E-mail	

個人情報の取り扱いについて

スペシャルオリンピックス日本では、いただいた個人情報を以下の通り取扱います。取扱いにご同意いただきますようお願いいたします。

1. 個人情報の利用目的

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本(以下、法人という)は、個人情報を以下の目的のために利用します。なお、提供された個人情報を適切に管理し、これ以外の目的には利用しません。

- (1)本講習会に参加する為の会議 URL の送付。
- (2)本講習会に関する、アンケート等の連絡業務。
- (3)所属地区組織への、講習会の参加状況の共有。(共同利用)
- (4)新型コロナウイルス等感染症の感染拡大を予防するため、参加者等の個人情報を必要に応じて保健所等行政機関へ提供する。

2. 個人情報の共同利用

法人は、個人情報を以下の通り共同利用します。

- (1)SON 地区組織と共同利用すること
- (2)共同利用される個人情報の項目:名前、電話番号、メールアドレス、住所
- (3)共同して利用する者の範囲:所属するスペシャルオリンピックス日本地区組織
(地区組織の範囲は、https://www.son.or.jp/about/organization.html#localArea_list をご確認ください)
- (4)共同利用による利用目的:講習会参加履歴の確認、活動希望地区への連絡先提供
- (5)個人情報の管理責任者:公益財団法人スペシャルオリンピックス日本

その他の個人情報の取り扱いについては以下の「個人情報に関する基本方針」をご確認ください。

裏面に記載しております。必ずご確認ください。

個人情報に関する基本方針

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本(以下、法人という)は、高度情報通信社会の進展に伴う個人情報保護の重要性を認識し、個人情報保護法に基づき、次の方針により個人情報の保護に取り組みます。

1. 利用目的の特定、利用目的による制限について

法人は、個人情報を取り扱うに当たり、その利用目的を特定します。

法人は、本人の同意を得た場合及び法令に定める場合を除き、特定された利用目的の達成に必要な範囲で個人情報を利用します。

2. 適正な取得、取得に際しての利用目的の通知について

法人は、適法かつ適正な手段により個人情報を取得します。

法人は、個人情報を取得する際には、正当な理由がある場合を除きその利用目的を明示します。

3. データ内容の正確性の確保について

法人は、利用目的の達成に必要な範囲内で、個人情報を正確かつ最新の内容に保つよう努力します。

4. 安全管理措置について

法人は、個人情報の安全管理のために必要かつ適切な措置を講じます。

5. 第三者提供の制限について

法人は、法令に定める場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく第三者に提供しません。

法人は、個人情報を第三者と共同利用し、又は個人情報の取扱いを第三者に委託するときには、当該第三者について厳正な調査を行い、秘密保持のため適正な指導・監督を行います。

6. 開示・訂正・追加・利用停止・消去等について

法人は、本人が自己の個人情報について開示・訂正・追加・利用停止・消去等を求める権利を有していることを確認し、これらの要求がある場合は速やかに対応します。

7. 個人情報保護規程の策定・実施・維持・改善について

法人は、この方針を実行するため、個人情報保護規程を策定し、これを法人従業者その他関係者に周知徹底させて実施し、維持し、継続的に改善します。

8. 問い合わせについて

本方針に関する問合せ、要望、苦情等を以下の窓口にて受け付け、迅速かつ適切に取り組みます。

公益財団法人 スペシャルオリンピックス日本事務局

TEL:03-6809-2034 / FAX:03-3436-3666 E-mail:tokyo_office@son.or.jp

20 年 月 日

署名 _____

【書式B】公益財団法人スペシャルオリンピックス日本
新型コロナウイルス感染予防チェックリスト

感染防止のため、予防策を徹底しましょう。次のリストを参考にできることに取り組みましょう。

感染予防策の徹底		チェック
・マスクの着用	マスクの着用を徹底している。 ・マスクがないときは代替物も検討しましょう。	<input type="checkbox"/>
・手洗いの徹底	外出時、帰宅時、施設入退出時、手洗い、手指消毒を徹底している。 ・消毒液の準備をしましょう。 ・こまめに手洗いをしましょう。	<input type="checkbox"/>
・こまめな換気	窓を開け、定期的に喚起をしている。 ・風通しの悪い空間をなるべく作らないようにしましょう。 ・60分に一度換気をしましょう。	<input type="checkbox"/>
・共有スペースの消毒	共有スペース、共有用具(特に手で触れる部分)の消毒については、利用施設の指示に従う。	<input type="checkbox"/>
・スペースの区分	なるべく密集を避ける。 ・会場の収容人数について、施設や自治体の定めに従いましょう。 ・一定距離を取り活動しましょう。(人との間隔、1席は空けましょう) ・人の密度を下げるため人数の制限を設けましょう。	<input type="checkbox"/>
コーチ研修実施前の確認事項		
・検温の実施	会場へ行く前、研修受付時に体温を測る。 ・14日以内に著しい高熱の症状があった場合は参加を取りやめましょう。 ・非接触型の検温器を推奨いたします。	<input type="checkbox"/>
・参加者の状態把握	参加者に疑われる症状がないかを確認する。 ・14日以内に倦怠感、咳・のどの痛み、嗅覚異常等がないか確認しましょう。 ・症状がある場合は参加を取りやめましょう。	<input type="checkbox"/>
・参加者家族の状況把握	家族に体調不良者や渡航歴・感染者発生地域への移動歴の確認。 ・14日以内に家族に渡航歴、発熱がみられる場合は参加を自粛しましょう。 ・14日以内に家族にウイルス感染者と濃厚接触者がいないか確認しましょう。	<input type="checkbox"/>
関係機関との連携		
関係機関の連絡先の把握	感染疑いの者が発生した場合に備えて連絡先を把握している。 ・保健所、帰国者接触者相談センター、県、市町村等の連絡先を確認しておきましょう。	<input type="checkbox"/>
関係機関との連携 (報告、情報共有等)	必要に応じて関係機関への報告、情報共有を図っている。 次のような関係機関と連携を図りましょう。 ・コーチ研修実施施設(管理者、職員等) ・参加者家族 ・県、市町村の保健所 ・医療機関(緊急時の場合に備え)	<input type="checkbox"/>

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策 研修における留意点

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本スポーツプログラム委員会では、2021 年 4 月より、コーチ研修を再開いたします。再開にあたり、集合型での受講(団体受講)における新型コロナウイルス感染症対策として留意すべき点を下記のとおりまとめました。主管される地区組織の皆様は、各研修の準備・実施および受講者への周知に際して、ご留意くださいますようお願いいたします。

1. 対象となる研修

- ・コーチクリニック(ゼネラルオリエンテーション・アスリート理解):対面型、オンライン型(団体受講)
- ・コーチクリニック(競技):実技(対面型)
- ・更新講習:オンライン型(団体受講)
- ・コーチアカデミー:対面型
- ・認定コーチ研修会:対面型、オンライン型(団体受講)
- ・対面型におけるトレーナー派遣について

2. 主管者における留意点

(1)受講者の決定

- ・受講 14 日前までに、受講者を確定する。
- ・受講予定者に「研修における留意点(受講者用)」と「体調チェックシート」を配布し、各自で受講 14 日前から当日までの体調観察を行うように依頼する。

(2)事前の準備

- ・ 主管者(当日の運営者)の中で、実施責任者を決める。
- ・ 会場が定める感染防止策に従って準備をする。
- ・ 座席は受講者間でソーシャルディスタンスを確保できるように間隔をあける(1 席程度)。また、会場の定員(収容人数)について、自治体や会場にて定めがある場合には、それに従う。
- ・ 手洗いまたはアルコール等による手指消毒ができる場所を確認する。
- ・ 受講予定者に、書式 A「競技(対面) 個人情報取得同意書」、書式 E「新型コロナウイルス感染症に関する同意書」、書式D「研修における留意点(受講者用)」と「体調チェックシート」を配布し、各自で受講 14 日前から当日までの体調観察を行うように依頼する。

(3)当日の受付、実施

- ・受付にて、受講者の「体調チェックシート」、マスク着用を確認する。確認後、「体調チェックシート」は受講者に返却する。受付時および実施中に新型コロナウイルスの感染が疑われる点(濃厚接触も含む)が見受けられた場合には、当該者に対して受講できないことを実施責任者から説明する。マスク着用が難しい方は、他の方法(他の受講者と間隔を充分にあける、パーテーションを用いる等)が講じられる場合は受講を認める。主管者(当日の運営者)、講師についても左記と同様の対応をとる。
 - ・受講者は書式 A「競技(対面) 個人情報取得同意書」書式 E「新型コロナウイルス感染症に関する同意書」に署名の上、提出する。講師は、書式 A「競技(対面) 個人情報取得同意書」に署名の上、提出する。
- ※個人情報取得同意書は、研修開催期間中に新型コロナウイルスの感染が疑われた場合(濃厚接触も含む)、行政機関(保健所を含む)から個人情報の提供が求められた場合に情報提供を行うため必要となる。
- ・手洗いまたはアルコール等による手指消毒ができる場所を周知する。
 - ・受講者どうしでの近距離での会話や、大きな声での発声を避けるよう、注意喚起する。
 - ・会場が定める感染防止策に従って実施をする。会場および備品の消毒は、会場の指示に従う。
 - ・各研修の開始前後に換気を行う。60 分を超える研修の場合は、途中で 1 回以上換気を行う。
 - ・更衣室を利用する場合は、会場が定める最大利用人数と、短時間で着替えることを周知する。
 - ・実技時には呼気が激しくなるような運動を行う場合もあるため、充分に間隔をあける(2m 以上)等の対策を講じて、マスクを外すことも可能である。
 - ・実技終了後は、手洗いまたはアルコール等による手指消毒を必ず行う。
 - ・講師に新型コロナウイルスの感染が疑われる場合は、実施責任者の判断により、研修開催を中止する。
 - ・研修前後で飲食を伴う懇親会等は開催しない。

(4)同意書の提出方法について

・講義終了後、速やか回収し、受講後 3 日以内(消印有効)に書式 A「競技(対面) 個人情報取得同意書」書式 E「新型コロナウイルス感染症に関する同意書」の原本を地区事務局から SON 事務局に提出(郵送)してください。郵送はレターパックなど、必ず配達履歴がわかるものを利用してください。個人情報が含まれる書類のため、一般郵便の郵送はおやめください。なお、当日に欠席者がいた場合は、欠席者の名前がわかるように「受講者名簿」に印も付け、同封してください。

(5)新型コロナウイルスの感染が疑われる者が発生した場合の対応

・受講後 7 日以内に、受講者、当日の運営者の中で感染者あるいは濃厚接触者(受講者以外での接触含む)が発生した場合は、速やかに主管者(地区事務局)よりスペシャルオリンピックス日本事務局に連絡をする。

連絡先 スペシャルオリンピックス日本事務局(総務部 080-9409-4638)

感染者・濃厚接触者→地区事務局→SON事務局

・地域の保健所・医療機関の指示に従い、対応する。

保健所・医療機関←(対応)→地区事務局←(情報共有)→SON事務局

・主管者は地域の保健所・医療機関およびスペシャルオリンピックス日本事務局以外の者(他の受講者、地区関係者等)には、原則、感染者あるいは濃厚接触者が発生したことを伝えない。ただし、行政機関(保健所を含む)から指示があった場合には、必要な範囲・内容に限定し、情報を伝える。

・必要に応じて、受講者・当日の運営者に関する個人情報をスペシャルオリンピックス日本事務局から保健所に提供する場合がある。

3. 講師(トレーナー)における留意点

(1)事前の準備

・派遣受諾において、下記フォームに必要事項を入力の上、提出していただく。

<新型コロナウイルス感染症に関する同意書兼 PCR 検査キット送付先情報入力フォーム>
https://docs.google.com/forms/d/17g9XI0mYRvOLHNwrUJJ4ImRbiLyf2zPAw9fBgSvu_VI/edit

・主管者と事前に打ち合わせを行い、会場での感染防止策を確認する。

・「体調チェックシート」を用い、各自で受講 14 日前から当日までの体調観察を行う。

・PCR 検査を受け、陰性以外の場合は派遣を中止とする。

・新型コロナウイルスの感染が疑われる点(濃厚接触も含む)が見られた場合には、速やかに主管者およびスペシャルオリンピックス日本事務局に連絡する。

・自宅から会場までの移動、宿泊(宿泊を伴う場合)においても、感染防止に努める。

・移動時、講義(座学)時にマスク着用が難しい方は、事前にスペシャルオリンピックス日本事務局に申し出る。

(2)当日の受付、実施

・受付にて、「体調チェックシート」、マスク着用の確認を受ける。

・書式 A「競技(対面) 個人情報取得同意書」に署名の上、提出する。

※トレーナーについても研修開催期間中に新型コロナウイルスの感染が疑われた場合(濃厚接

触も含む)、行政機関(保健所を含む)から個人情報が必要と求められた場合に情報提供を行うため、同意書に署名が必要です。

- ・研修時の感染防止策の徹底に協力する(注意喚起等)。
- ・更衣室を利用する場合は、会場が定める最大利用人数を守り、短時間で着替える。
- ・実技時には呼気が激しくなるような運動を行う場合もあるため、十分に間隔をあける(2m 以上)等の対策を講じて、マスクを外すことも可能である。
- ・実技終了後は、手洗いまたはアルコール等による手指消毒を必ず行う。
- ・講師に新型コロナウイルスの感染が疑われる場合は、実施責任者の判断により、研修開催を中止する。
- ・研修前後で飲食を伴う懇親会には参加しない。

(3)新型コロナウイルスの感染が疑われる者が発生した場合の対応

・受講後7日以内に、講師に感染者あるいは濃厚接触者(受講者以外での接触含む)が発生した場合は、速やかに本人よりスペシャルオリンピックス日本事務局に連絡をする。スペシャルオリンピックス日本事務局より主管者(地区事務局)に連絡をする。

連絡先 スペシャルオリンピックス日本事務局(総務部 080-9409-4638)

感染者・濃厚接触者→SON事務局→地区事務局

・地域の保健所・医療機関の指示に従い、対応する。

保健所・医療機関←(対応)→地区事務局←(情報共有)→SON事務局

保健所・医療機関←(対応)→講師←(情報共有)→SON事務局、主管者(地区事務局)

・講師が感染した場合、その情報は地域の保健所・医療機関およびスペシャルオリンピックス日本事務局、主管者(地区事務局)以外の者(他の受講者、地区関係者等)には、原則、感染者あるいは濃厚接触者が発生したことを伝えない。ただし、行政機関(保健所を含む)から指示があった場合には、必要な範囲・内容に限定し、情報を伝える。

・必要に応じて、講師に関する個人情報をスペシャルオリンピックス日本事務局から保健所に提供する場合がある。

4、対面型におけるトレーナー派遣について

(1)トレーナー派遣について、実施地区または派遣トレーナーの居住地(都道府県単位)が、以下の判断基準①、②のいずれかに該当する場合、コーチクリニック(GOA 対面・集合型)及びコーチクリニック(実技)へのトレーナー派遣を中止する。

①実施する地域におけるレベル別指標がレベル 3 以上の場合

②緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の対象地域(都道府県単位)に該当する場合

③PCR 検査の結果が陰性以外の場合 ※PCR 検査については、別途記載

(2)トレーナー派遣の判断時期については、原則、実施予定日から 21 日前とする。

なお、派遣の最終判断は SON 事務局が行う。

(3)上記判断基準①、②に該当する場合、実施の延期 及び実施日程の再調整を行う。

5. Polymerase Chain Reaction(PCR)検査について

SON 主催の対面型事業の派遣者には、PCR 検査の受検を義務づける。

(1)対象者

- ・ コーチクリニック(ゼネラルオリエンテーション(GOA)・アスリート理解、競技実技:対面型)の講師(トレーナー等)
- ・ コーチアカデミー(対面型)の講師(トレーナー、外部講師等)
- ・ 認定コーチ研修会(対面型)の講師(トレーナー、外部講師等)
- ・ ナショナルゲームの競技役員、世界大会等の国際大会の派遣選手団及び委嘱者等、SON が公式に派遣する役職員

(2)検査方法・費用等

対象者は、SON から提供される PCR 検査キットを用いて検査を行う。

※PCR 検査に係る費用は原則 SON が負担するが、地区組織主管で実施するコーチクリニック(GOA)対面型の講師については、旅費等と同様に PCR 検査受検費用についても地区組織負担とする。なお、PCR 検査キットについては、検査基準の統一を図るため、原則、SON から提供されるキットを使用する。

※また、上記以外の対象者への PCR 検査の受検については、事業ごとに(無償・有償含め)策定し、開催地や国内各地の感染状況によっては、参加アスリート、パートナー、コーチおよび競技会・大会関係者等に対して競技会前に PCR 検査を受検するよう要請する。

※PCR 検査は、ワクチン接種の有無に関らず受検する。

<PCR 検査のフロー>

※PCR 検査については、別添「PCR 検査の流れ(図解)」をご参照ください。

- ① PCR 検査キットは、SON 事務局が発注、管理する。同時に、SON 事務局内に PCR 検査担当者を置き、検査についても一元管理する。

※2022 年 8 月より、PCR 検査は「木下グループ PCR 検査センター」を利用する。

- ② SON の事業担当者から遅くとも 14 日前には PCR 検査担当者に対し、COVID-19 同意書兼 PCR 検査キット送付先情報(フォーム)を出張者にメールで送信するよう依頼。
- ③ PCR 検査担当者は PCR 検査結果専用メールよりフォーム入りの案内を出張者へ送信。
 - * CC には総務課管理・法務課長のアドレスを入力。
 - ・PCR 検査担当者:経営企画部経営企画課 加藤隆史
 - ・総務課管理・法務課長 森悠樹

- ④ PCR 検査担当者は、②の同意、情報を確認した上で、PCR 検査キットを出張者へ送付。

<PCR 検査キット送付物>

- ①検査センターへの送付用の箱
- ②バーコード3枚
- ③漏斗・不活性液・ポリマーなどの検体採取セット
- ④宛名シール(複数枚入っているが1枚のみ使用)
- ⑤ゆうパック伝票
- ⑥発送手順についての資料
- ⑦PCR 検査の実施について(案内)
- ⑧記載例(旅費/出張精算書)



※沖縄在住者の検査については同検査センターより沖縄専用キットを購入し、直送するものとする。

- ⑤ PCR 検査担当者は、出張7日前に出張者に対して、PCR 検査キットを送付するようリマインドメールを送付する。

- ⑥ 出張者は、下記サイトから木下グループ新型コロナ PCR 検査登録を行う。

<木下グループ 新型コロナ PCR 検査 登録フォーム>

<https://booking.covid-kensa.com/postOffice/getMail>

- ⑦ 出張者は、出張日の4日前～6日前にPCR 検査キット郵送手続きを行う。

* 検査に要する日数は1～2日(検体発送時間は除く)

- ⑧ 出張者は、検査結果が届いたら「検査結果通知書」をSON PCR 検査担当者にメールで通知する。(結果の内容に関わらず迅速に提出する)

<SON PCR 検査担当者 連絡先>

メール:son_kekka@son.or.jp

担当:経営企画部 加藤

- ⑨ 検査結果が陽性(派遣中止)の場合、SON PCR 検査担当者は、{常務理事、経営企画部長、業務推進部課長、総務部課長}へ検査結果を連絡したのち、以下の者へ事業実施1日前までに、派遣中止の旨を連絡する。

コーチクリニック(CC)の場合・・・事業担当者・地区組織事務局・出張者

CC以外の事業の場合・・・事業担当者・出張者

※陰性(派遣確定)の場合は、⑨の連絡は行わないものとする。

<検査結果>

→「陰性」の場合→派遣の確定

→「陽性」の場合→派遣の中止

※陰性・陽性以外の場合に、「判定不能/Test result unknown」が出るケースがあるが、その場合もSONへ検査結果を提出し、指示を仰ぐ。

※派遣中止の場合は、PCR 検査担当者からメールにおいて、旅費等のキャンセルの手続きを行うよう出張者に通知する。

- ※陽性でCCの派遣が中止となった場合、トレーナーの旅費交通費等のキャンセル料のみSONで負担。

<検査の流れ(日付は参考)>

- | | | |
|----------|---|--|
| 9月25日(木) | } | ・事業担当者よりPCR検査担当者へ出張者の情報を共有する。 |
| ～ | | ・PCR検査担当者は同意フォームを出張者へメールにて送る。 |
| ～ | | ・出張者から同意フォームの回答。 |
| 10月2日(土) | } | ・PCR検査担当者より検査キットを出張者へ郵送。 |
| 10月3日(日) | | |
| ～ | } | ・出張者は、木下グループ新型コロナPCR検査登録フォームから検査予約を行い、検体を採取し、検査センターに郵送(検査日必着とする) |
| | | ・*所在地により検査センターに届く日数に差異があるため注意。 |
| 10月5日(火) | | |
| ～ | } | ・検査日(出張日の3日前～4日前)、検査所に到着、検査 |
| 10月6日(水) | | |
| 10月7日(木) | } | ・検体到着の翌日に、検査結果通知書(検査結果)の連絡。
出張者は、検査結果通知書を受領次第、すぐにSONへ提出する。
(連絡の流れ:検査センター⇒出張者⇒PCR検査担当者) |
| 10月8日(金) | | ・派遣中止の場合のみ、SONより地区組織事務局・出張者・担当者に通知。 |
| 10月9日(土) | | ・出張日 |

※原則、PCR検査キットの郵送料は出張者が立替え、交通費と合わせて精算するが、
予めSONから送料分の切手を受検者に送付する場合等はこの限りではない。

【留意事項】

- ・出張者の自己都合により、出張前にPCR検査結果を確認できる期間に行わなかった場合、原則、派遣は中止とする。その場合の係る費用についてSONが負担できない場合がある。
- ・下記の研修に係るPCR検査費用については、SON地区組織の負担とする。
検査キットはSONから該当講師(トレーナー)に送付する。

<対象となる研修>

- ・コーチクリニック(GOA):対面型(地区主管)
※精算方法については、原則SONから請求書を発行する方法とするが、地区組織との調整の上、決定する。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfRrt1GQ5RalobKnaQalGZYXevRjNjNf8F9MJ9mvFFDBGMEg/viewform>



受講者用

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策 研修における留意点

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本
スポーツプログラム委員会

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本で開催する各種コーチ研修におきまして、新型コロナウイルス感染症への対策・対応を下記のとおり行います。事前にお目通しいただき、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

1. 対象となる研修

- ・コーチクリニック(ゼネラルオリエンテーション・アスリート理解): 対面型、オンライン型(団体受講)
- ・コーチクリニック(競技): 実技(対面型)
- ・更新講習: オンライン型(団体受講)
- ・コーチアカデミー: 対面型
- ・認定コーチ研修会: 対面型、オンライン型(団体受講)

2. 受講前の対策・対応

- ・「体調チェックシート」を用い、各自で受講 14 日前から当日までの体調観察を行ってください。
- ・感染および感染が疑われる場合(濃厚接触も含む)、受講できませんので、ご了承ください。

3. 受講当日の対策・対応

- ・「体調チェックシート」を持参し、受付で確認を受けてください。
- ・個人情報取り扱い及び新型コロナウイルス感染症に関する同意書をご確認ください。
- ・受付時、研修中(座学)はマスクを着用してください。着用が難しい場合は受付で申し出てください。
- ・実技中にマスクを外す場合は、十分に間隔をあける(2m 以上)等の対策にご協力ください。
- ・こまめな手洗いまたはアルコール等による手指消毒にご協力ください。
- ・近距離での会話や、大きな声での発声はお控えください。
- ・更衣室を利用する場合は、会場が定める最大利用人数を守り、短時間で着替えてください。
- ・実施中に体調が悪くなった場合には、すぐに運営者に申し出てください。
- ・「体調チェックシート」の結果、実施中の体調によって、会場にて受講をお断りする場合があります。
- ・講師に新型コロナウイルスの感染が疑われる場合、開催を中止いたします。

4. 受講後の対策・対応

- ・「体調チェックシート」は、受講後 7 日間、必ず保管してください。
- ・受講後 7 日以内に感染あるいは濃厚接触(受講者以外での接触含む)が判明した場合には、速やかに主管の地区事務局にご連絡ください。

新型コロナウイルス感染症に関する同意書

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本主催の_____

(以下「本事業」といいます。)にご参加いただきありがとうございます。当法人の主催事業は、当法人が定める「公益財団法人スペシャルオリンピックス日本の事業における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」に則り、感染症対策を行った上で開催しておりますが、万が一、本事業開催中に貴殿に発熱や、咳、のどの痛み等の症状がでた場合には、速やかに運営者にその旨をお伝えいただき、ご帰宅いただく場合がございますのでご了承ください。

また、本事業参加後に貴殿が新型コロナウイルスに感染したことが判明した場合、当法人は、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

また、以下の項目に当てはまる方には、参加をご遠慮ください。

- 37.5℃以上の発熱がある
- 咳・咽頭痛又は倦怠感、味覚障害等の自覚症状がある
- 自覚症状の有無にかかわらず、濃厚接触者※である

※「濃厚接触者」とは、「患者(確定例)」「無症状病原体保有者」を含む。

(以下同じ。)の感染可能期間に於いて当該患者が入院、宿泊療養又は自宅療養を開始するまでに接触した者のうち、次の範囲に該当する者である。

- ・ 患者(確定例)と同居あるいは長時間の接触(車内、航空機内等を含む)があった者
- ・ 適切な感染防護なしに患者(確定例)を診察、看護若しくは介護していた者
- ・ 患者(確定例)の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者
- ・ その他: 手で触れることの出来る距離(目安として 1メートル)で、必要な感染予防策なしで、「患者(確定例)」と 15 分以上の接触があった者
(周辺の環境や接触の状況等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断する)。

上記事項に同意しました。

日付: _____ 年 _____ 月 _____ 日

署名: _____

【本件に関するお問合せ】

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本 総務部 (担当 森)
〒105 0003 東京都港区西新橋 2-22-1 西新橋 2 丁目森ビル 7 階
メール:tokyo_office@son.or.jp

公益財団法人 **スペシャルオリンピックス日本**

住所: 〒105-0003 東京都港区西新橋 2-22-1 西新橋 2 丁目森ビル 7 階 TEL: 03-6809-2034 FAX: 03-3436-3666

E-mail: son_cc@son.or.jp <http://www.son.or.jp>